

環境年次報告書 2026

—令和7年度（2025年度）実績—

栗 東 市

—目 次—

(1) 河 川 水 質 調 査・・・・・・・・・・	P.1 ～ P.5
(2) 事 業 所 排 水 調 査・・・・・・・・・・	P.6 ～ P.7
(3) 大 気 環 境 調 査・・・・・・・・・・	P.8 ～ P.10
(4) 環 境 騒 音 調 査・・・・・・・・・・	P.11 ～ P.12
(5) 自動車騒音常時監視・・・・・・・・・・	P.13 ～ P.14
(6) 公害苦情状況・・・・・・・・・・	P.15 ～ P.16
(7) 地球温暖化防止の取り組み推進・・・・・・・・	P.17 ～ P.19
(8) 不法投棄パトロール状況・・・・・・・・	P.20
資料編・・・・・・・・・・	P.21 ～ P.30

(1) 河川水質調査

① 河川の概況

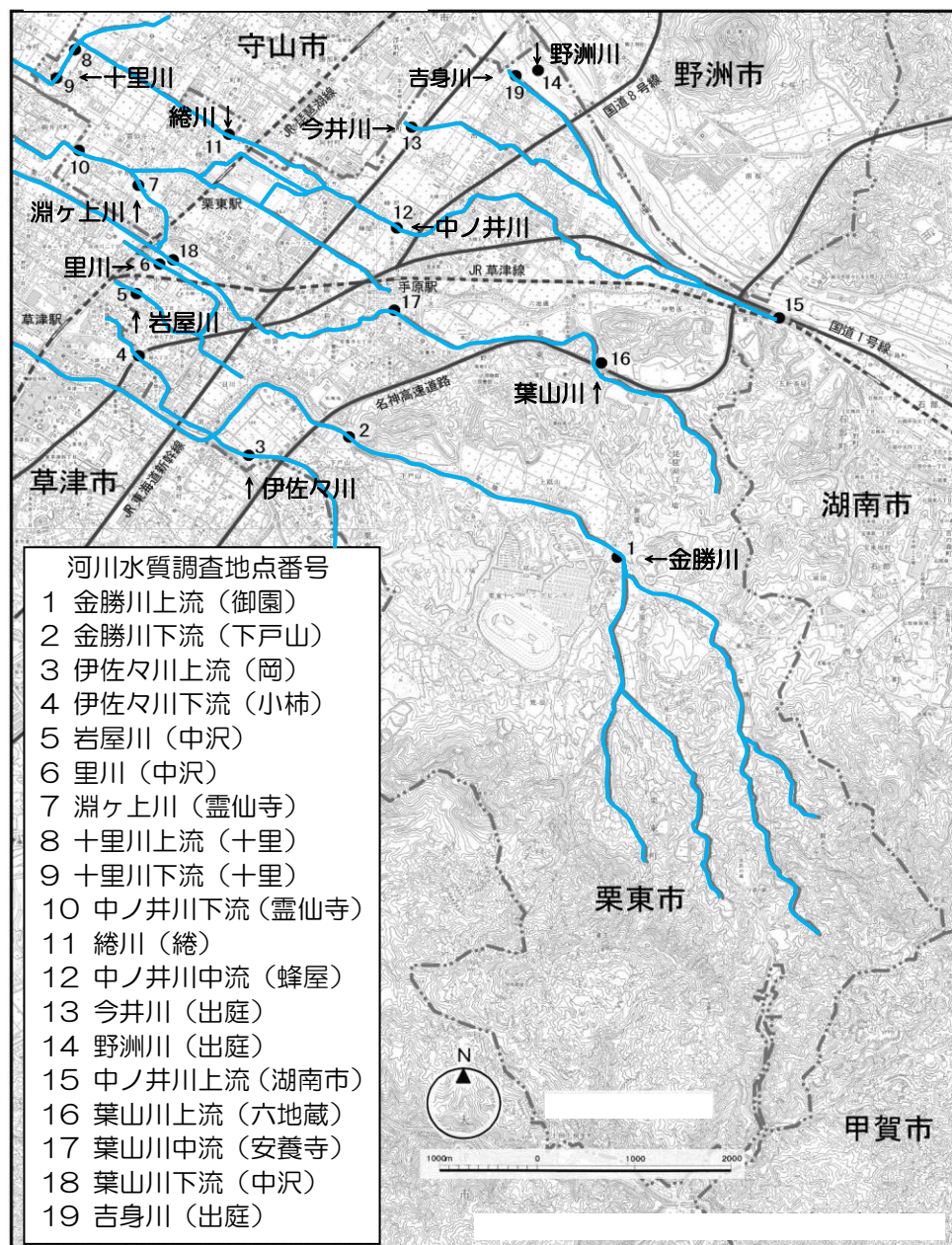
市内の河川流域を大きく分類すると、金勝川水系・葉山川水系・野洲川水系に分かれ、流域は比較的短い河川が多く見られます。これらの河川は、豊かな自然環境や水辺空間を創出するとともに、農業用水として広く利用されています。

② 調査概要

公共用水域の河川における環境基準の適合状況を把握するため、定期的に河川の水質調査を実施しています。令和7年度も、図1のとおり市内の主要12河川の19地点において、5月、8月、11月、2月の4回実施しました。

ただし、6番の里川については11月、2月に河川取水を停止されており採水できない状態であったため、11月、2月の調査対象から外しています。

図1：河川水質調査地点



③ 調査項目

水質汚濁に係る環境基準（生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として設定されたもの）に掲げられている項目を調査しました。

i) 生活環境の保全に関する環境基準

水素イオン濃度（pH）・生物化学的酸素要求量（BOD）・浮遊物質（SS）・溶存酸素量（DO）・大腸菌数の5項目について、各地点で年4回測定しました。基準には、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準のA類型^{※1}の目標基準を準用しています。

ii) 人の健康の保護に関する環境基準

調査項目は、カドミウム、シアン、鉛、砒素、総水銀、クロムの6項目で、各地点で年1回測定しました。

○環境基準とは

環境基本法に基づき、人の健康の保護および生活環境の保全のうえで、維持することが望ましい環境の水準を国が定めたもので、「健康項目」と「生活環境項目」の2種類があります。

健康項目は、全ての地域で一律の基準値ですが、生活環境項目については、対象とする地域の立地条件や将来の利用目的などを考慮した「類型」という区分ごとに、それぞれ基準値が設定されています。

このため、生活環境項目については、どの類型にあてはめられているかによって、湖沼や河川ごとに基準値が決まります。

④ 調査結果（表1）

生活環境の保全に関する項目では、調査総数370件に対する環境基準達成数は326件で、全体の達成率は88.1%でした。令和6年度（90.1%）より達成率は下がりました。

表1のとおり、生活環境の保全に関する環境基準では、生物化学的酸素要求量（BOD）は前年に比べて達成率が上がりましたが、水素イオン濃度（pH）、溶存酸素量（DO）、大腸菌数は、前年に比べて達成率が下がる結果となりました。

溶存酸素量（DO）の達成率が下がった要因としては、特に夏場の超過が多かったことから、水温が高温となったため酸素の飽和量が減ったためと考えられます。

令和4年度以降、大腸菌群数から大腸菌数に環境基準が見直されたことにより、糞便汚染の指標性が高くなることが期待され、これに伴い達成率は過去と比較すると大幅に上昇しました。引き続き、数値の動向を注視していきたいと考えます。

また、人の健康の保護に関する項目は、全調査で環境基準を達成しています。

水環境の保全のためには、公共下水道の整備や浄化槽設置の推進、それらの維持管理に努めるとともに、より一層水環境に対する意識の向上に努めていく必要があります。

※ 調査結果は、水量低下や降雨時の濁水等、時期や天候により影響される場合があります。

※ 令和7年度の測定結果については、資料編P.22～P.28に掲載しています。

表 1：生活環境の保全に関する環境基準及び達成状況

水域 類型	水素イオン 濃度指数 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数 ^{※3}
A ^{※1}	6.5 以上 8.5 以下	2 mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5 mg/l 以上	300CFU/ 100ml 以下
達成状況 (%)	75.7 (81.3)	81.1 ^{※2} (78.7)	98.6 (98.7)	94.6 (97.3)	90.5 (94.7)

達成状況の下端（ ）は令和 6 年度の達成率

※1 公共用水域の水質汚濁に係る環境基準の水域類型Aとは、水道 2 級（沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの）、水産 1 級（ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用）、水浴、B 以下（A より低い基準）の利用目的の適応性があるものをいいます。野洲川・葉山川は、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準のA類型に指定されていますが、他の調査河川については指定がありません。よって参考値として、すべての調査河川にA類型の目標基準を準用しました。

※2 BODの環境基準の達成状況を見る場合、75%値(低濃度結果から数えて、測定回数(n回)×0.75個目：例えば年間 12 回調査から得られた結果なら、低濃度結果から数えて 9 個目)をもって比較するのが標準的な手法です。しかしながら、本市の場合のように年度で 4 回調査の場合は、精度的な問題から 75%値ではなく、測定値を環境基準と比較します。

※3 令和 4 年 4 月 1 日から、大腸菌群数に代わって大腸菌数に基準値と測定方法が改正されました。

河川水質調査採水状況



No.3 伊佐々川 上流



No.7 淵ヶ上川



No.9 十里川 下流



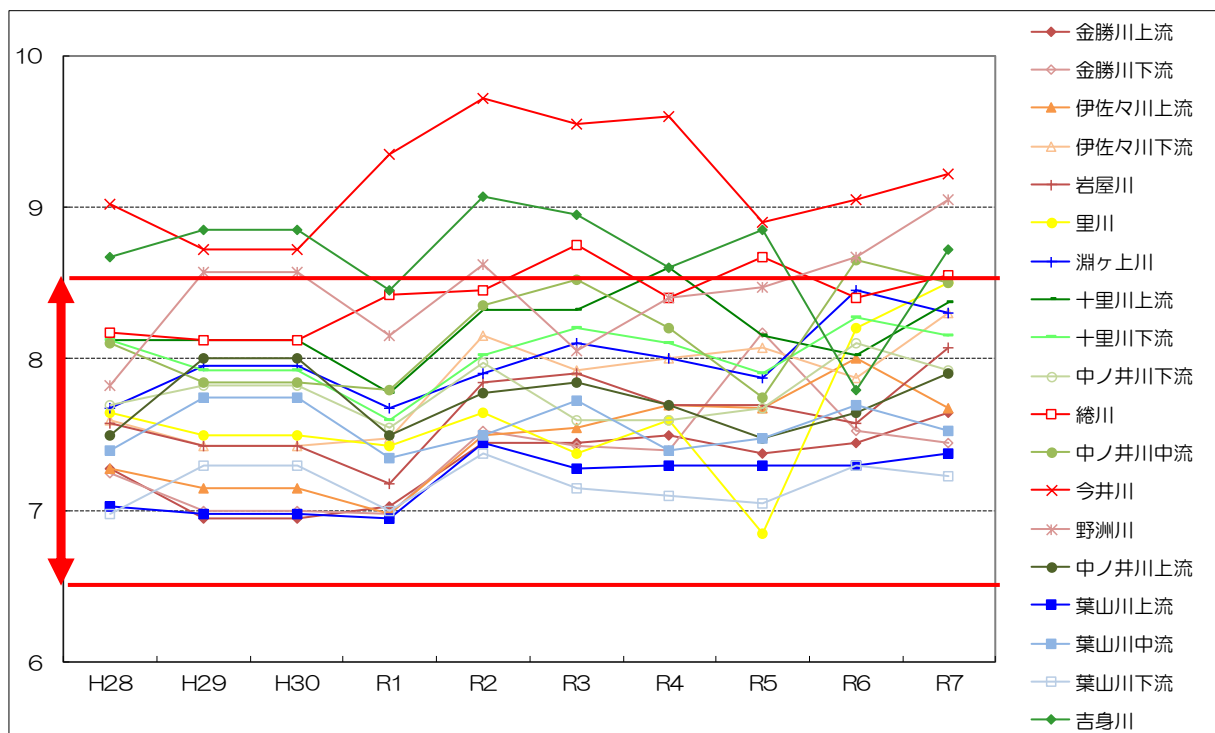
No.18 葉山川 下流

生活環境の保全に関する項目（河川ごとの年平均値）の推移

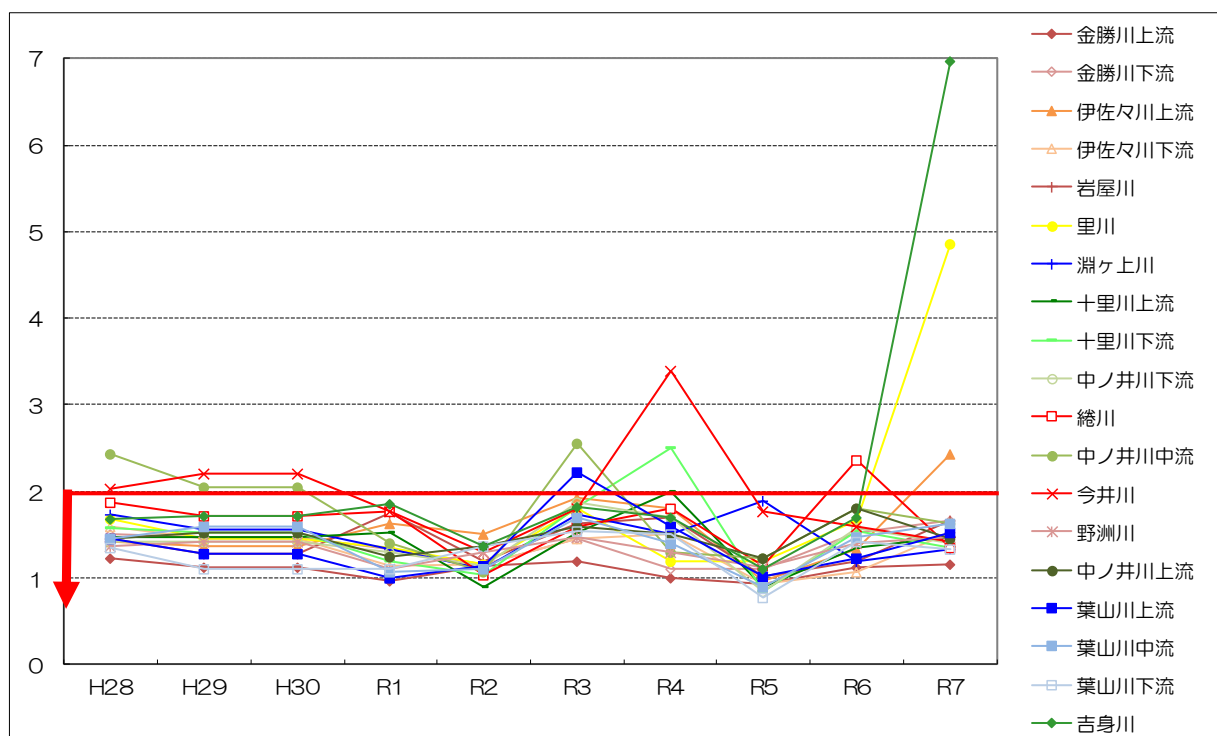
表中の矢印は環境基準を表しています。

大腸菌数は数値の幅が非常に大きく、図示に適さないため除外しています。

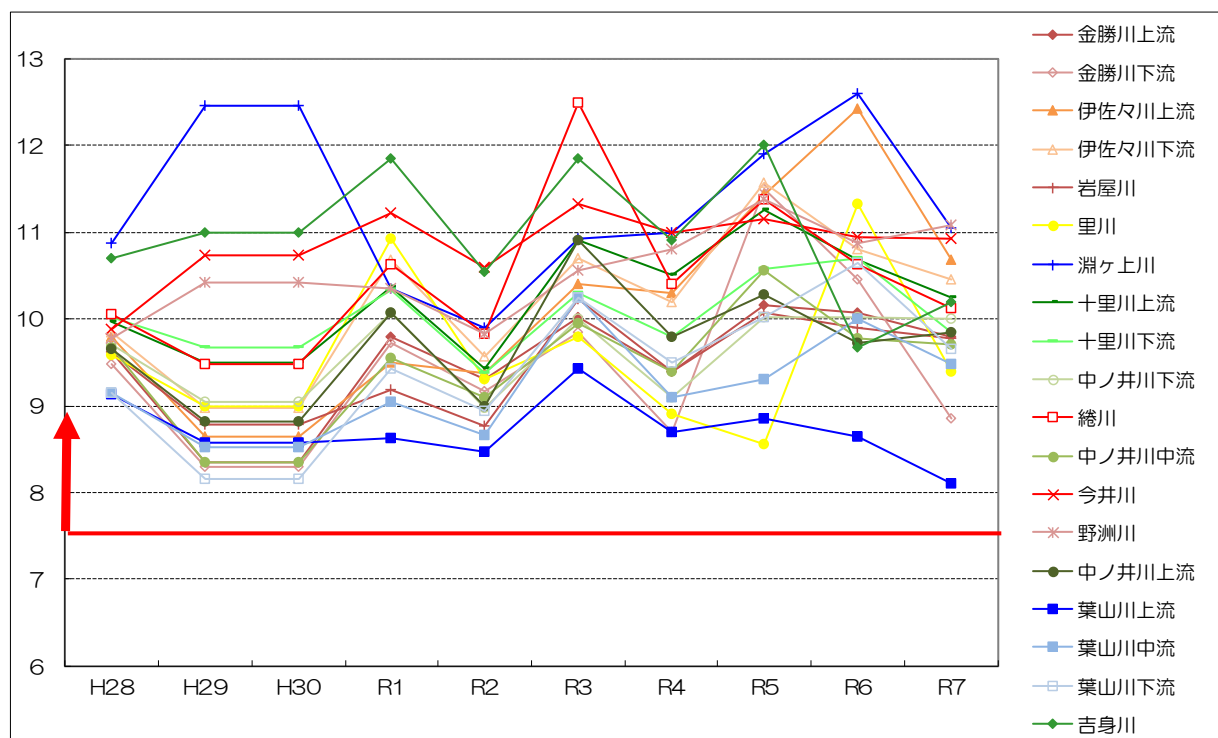
pH



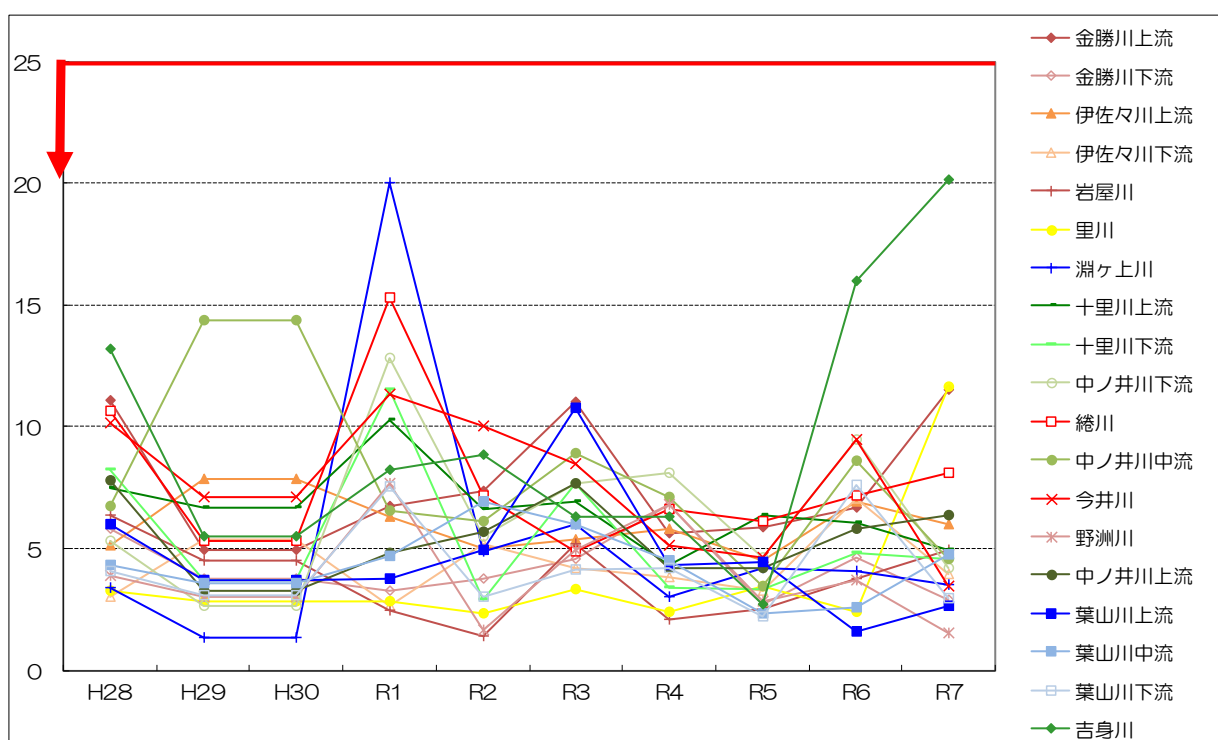
BOD (mg/L)



DO (mg/L)



SS (mg/L)



(2) 事業所排水調査

① 調査目的

公害防止協定を締結している事業所を対象に、公共用水域に放流している排水の水質調査を実施し、事業所排水の監視をしています。

② 調査結果等

公害防止協定締結事業所の内、公共下水道に接続がされていない食品製造（加工）業など 6 事業所の 7 地点において、排水調査を行いました。

結果は、表 2 に示すとおり、畜産サービス業を除く事業所で基準値超過はありませんでした。基準値超過があった畜産サービス業においては、水素イオン濃度がわずかに公害防止協定の排水基準を超過していたため、速やかに改善するように指示しました。調査結果が基準値内の事業所には、引き続き水質の適正な維持管理に努め、公害防止協定を遵守するよう通知しました。

表 2：業種別排水調査一覧（過去 3 年間）

調査年	令和 5 年度			令和 6 年度			令和 7 年度		
業種別	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数
総数	53	6	0	53	6	0	53	6	0
食品製造(加工)業	8	2	0	8	2	0	8	2	0
繊維工業	1	0	0	1	0	0	1	0	0
畜産サービス業	1	1	0	1	1	0	1	1	1
その他の製造業 (コンクリート製造業・プラスチック製造業・化学工業)	35	3	0	35	3	0	35	3	0
その他の事業所	8	0	0	8	0	0	8	0	0

※ 協定基準値超過項目：畜産サービス業・・・水素イオン濃度（PH）

表 3：栗東市公害防止協定締結に伴う覚書排水基準値

(単位：mg/ℓ)

業 種	排 水 量	水系イオン	生物化学的	化 学 的	浮 遊	ノルマルヘキ		総窒素	総リン	銅	亜鉛	溶解性鉄	大腸菌数 ※	陰イオン 界面活性剤
		濃 度 (pH)	酸素要求量 (BOD)	酸素要求量 (COD)	物 質 量 (SS)	植物油	鉱物油							
食品製造業	5ml以上	6.0～8.0	25	20	30	10	3	10	1	0.6	0.7	7	400	0.5
繊維工業	5ml以上	6.0～8.0	25	25	30	10	3	8	0.5	0.6	0.7	7	400	0.5
畜産農業	5ml以上	6.0～8.0	40	30	65	10	3	45	15	0.6	0.7	7	400	0.5
畜産サービス業	5ml以上	6.0～8.0	15	15	20	10	3	20	5	0.6	0.7	7	400	0.5
その他の製造業	5ml以上	6.0～8.0	15	15	20	10	3	8	0.5	0.6	0.7	7	400	0.5
浄化槽	5ml以上	6.0～8.0	30	25	60	10	3	20	5	0.6	0.7	7	400	0.5
ホテル・食堂等サービス業	5ml以上	6.0～8.0	35	30	60	10	3	20	5	0.6	0.7	7	400	0.5
その他の事業所	5ml以上	6.0～8.0	15	15	20	10	3	20	2	0.6	0.7	7	400	0.5

※pH の単位はなし、大腸菌群数の単位は個/ml

※※大腸菌数に関しては大腸菌群数に代わって大腸菌数に基準値が改正されたため、暫定値とする。

事業所排水調査採水状況



製造業



食品製造業



製造業



畜産サービス業

(3) 大気環境調査

① 大気環境の概況

大気汚染は、工場などの固定発生源や自動車などの移動発生源から、二酸化窒素や浮遊粒子状物質などの汚染物質が排出されることによって起こります。

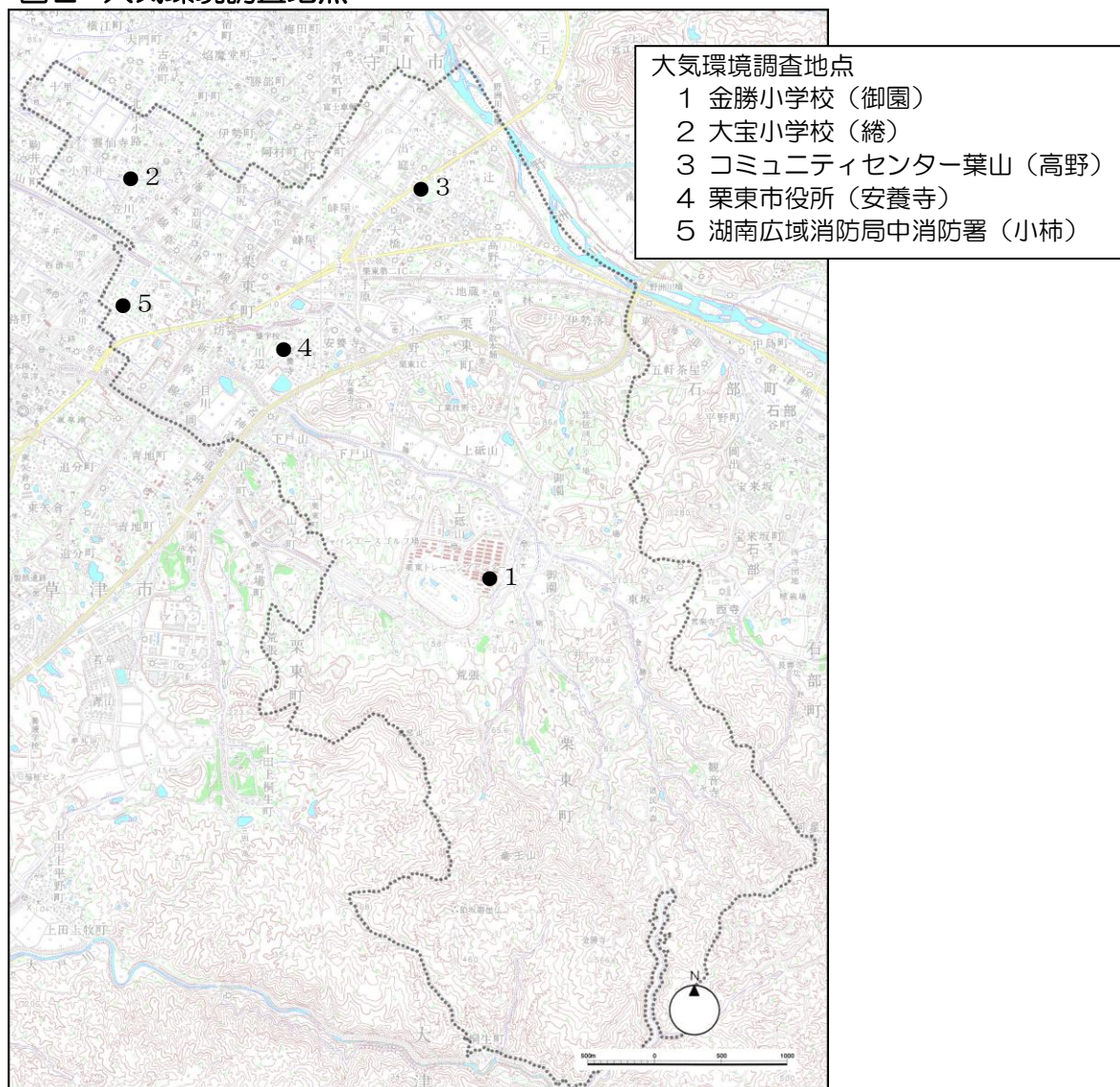
大気汚染物質の濃度が高くなると、人の健康や動植物の生育に悪影響を及ぼします。

本市は、名神高速道路や国道 1 号線・8 号線などの主要幹線道路が通過しており交通量が多いことから、車の排気ガス等が大気環境に影響を与えることが懸念されます。

② 大気環境調査の概要

大気環境の環境基準適合状況を把握するため、2 ヶ月に 1 回、図 2 に示す市内 5 か所の調査地点において、浮遊粒子状物質・二酸化硫黄濃度・二酸化窒素濃度について調査しました。

図 2：大気環境調査地点



③ 調査結果

令和6年度に引き続き、令和7年度も下表 4 のとおり、全地点で環境基準を達成した。

良好な大気環境を維持するためには、エコドライブやアイドリングストップなど、個人で出来ることから取り組んでいくことが必要です。

※令和7年度の測定結果については、資料編P.29に掲載しています。

表 4：大気の汚染に係る環境基準及び達成状況

物質	環境上の条件	達成率（％）
浮遊粒子状物質（SPM）	1 時間値の 1 日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1 時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であること。	100 (100)
二酸化硫黄（SO ₂ ）	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること。	100 (100)
二酸化窒素（NO ₂ ）	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内またはそれ以下であること。	100 (100)

達成状況の下端（ ）は令和6年度の達成率

- 備考：1. 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。
2. 浮遊粒子状物質とは大気中に浮遊する粒子状物質であってその粒径が $10\mu\text{m}$ 以下のものをいう。
3. 二酸化窒素について、1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする。

大気環境調査測定状況



湖南広域行政組合 中消防署



金勝小学校 屋上



大宝小学校 屋上

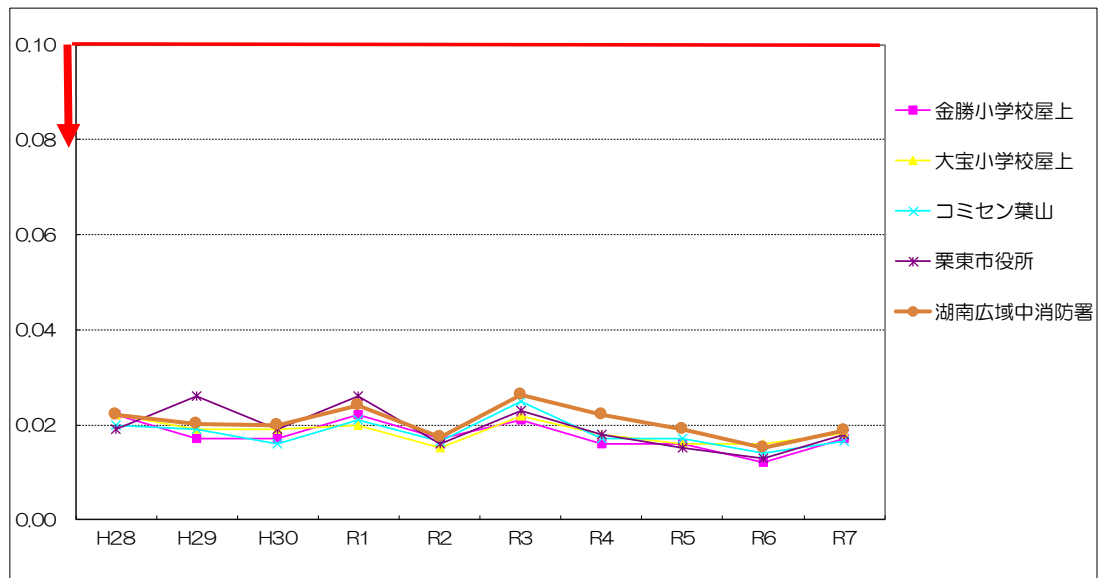


栗東市役所 屋上

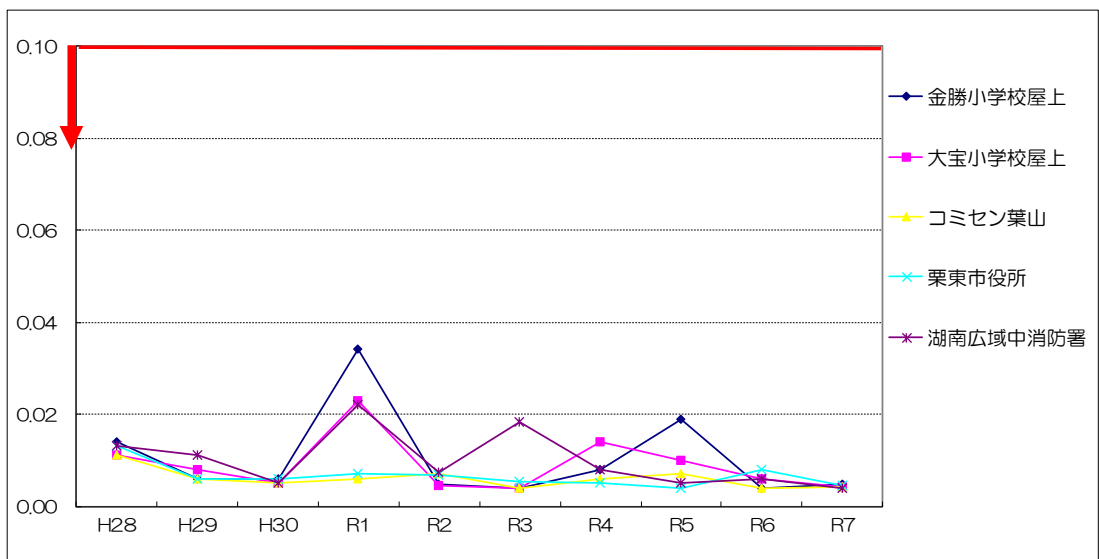
大気環境基準項目の経年推移

表中の矢印は環境基準を表しています。

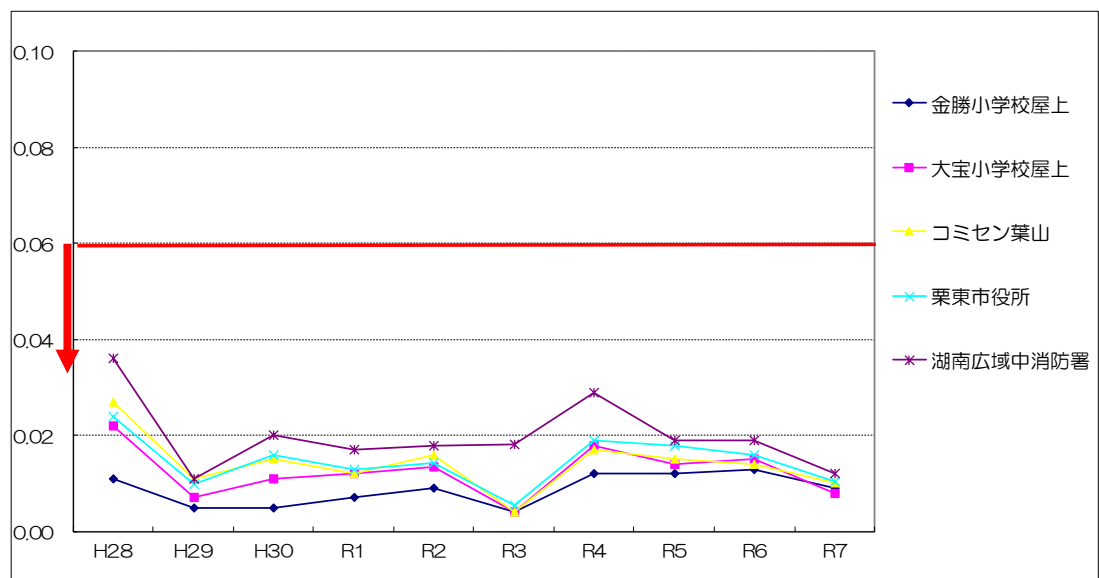
浮遊粒子状物質 (mg/m³)



二酸化硫黄 (ppm)



二酸化窒素 (ppm)

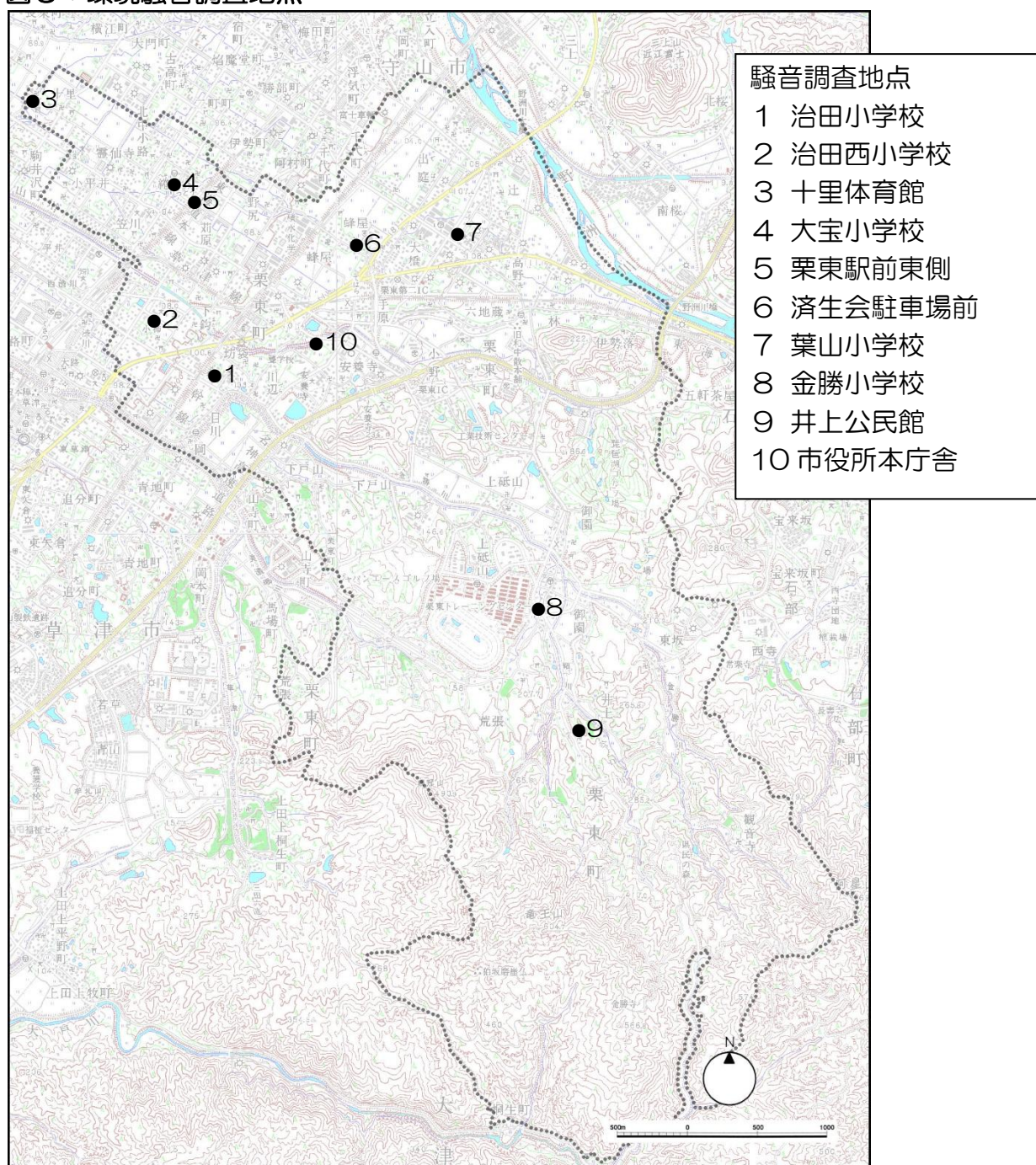


(4) 環境騒音調査

① 調査目的

騒音は、私たちの日常生活と関係が深いことから、身近な公害問題となることが多く、「感覚公害」とも言われています。市内における騒音問題は、自動車騒音、工場・事業者による騒音、工事現場等から発生する作業音に加え、日常の家庭生活に起因する音など、近年多様化が進んでいます。市では、住居地域における生活環境の騒音状況を把握するため、図3のとおり市内10地点で調査を実施しました。

図3：環境騒音調査地点



② 調査結果等

表5のとおり、昼夜とも全調査地点 10 地点 60 測定点のすべてで環境基準を満たしておりました。

表5 令和7年度 環境騒音調査結果

調査地点・結果		測定日		1月16日(金)					1月17日(土)
測定地点		測定時間	環境基準 上段:昼間 下段:夜間	①6~9時	②9~12時	③13~16時	④18~21時	⑤22~1時	⑥1~4時
		類型区分		昼 間				夜 間	
1	治田小学校	A	55 45	45.0	49.7	43.4	45.3	40.7	37.8
2	治田西小学校	A	55 45	46.8	48.7	45.6	43.9	40.4	38.6
3	十里体育館	B	55 45	41.3	47.6	42.6	40.0	37.3	36.1
4	大宝小学校	C	60 50	47.7	46.3	46.6	42.8	36.8	35.5
5	栗東駅前東側駐車場	C	60 50	50.3	53.8	52.4	49.0	42.7	37.5
6	済生会職員駐車場前	B	55 45	51.4	44.9	49.2	43.4	43.0	42.1
7	葉山小学校	A	55 45	51.1	48.1	51.2	46.3	43.5	42.1
8	金勝小学校	A	55 45	45.3	44.0	48.6	37.7	36.1	36.3
9	井上公民館	B	55 45	41.4	41.3	47.6	33.4	33.3	34.5
10	市役所前駐車場	C	60 50	44.5	42.9	42.5	42.2	39.7	40.4

:環境基準超過(今回なし)

表6 騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
AA	50dB以下	40dB以下
AおよびB	55dB以下	45dB以下
C	60dB以下	50dB以下

注1:地域の類型

AA:療養施設、社会福祉施設などが集合して設置される地域など特に静穏を要する地域

A:専ら住居の用に供される地域

B:主として住居の用に供される地域

C:相当数の住居と併せて商業、工業の用に供される地域

注2:時間の区分

昼間:午前6時から午後10時まで

夜間:午後10時から午前6時まで

騒音計による測定の状況



栗東市役所前



栗東市役所前(拡大)

(5) 自動車騒音常時監視および振動調査

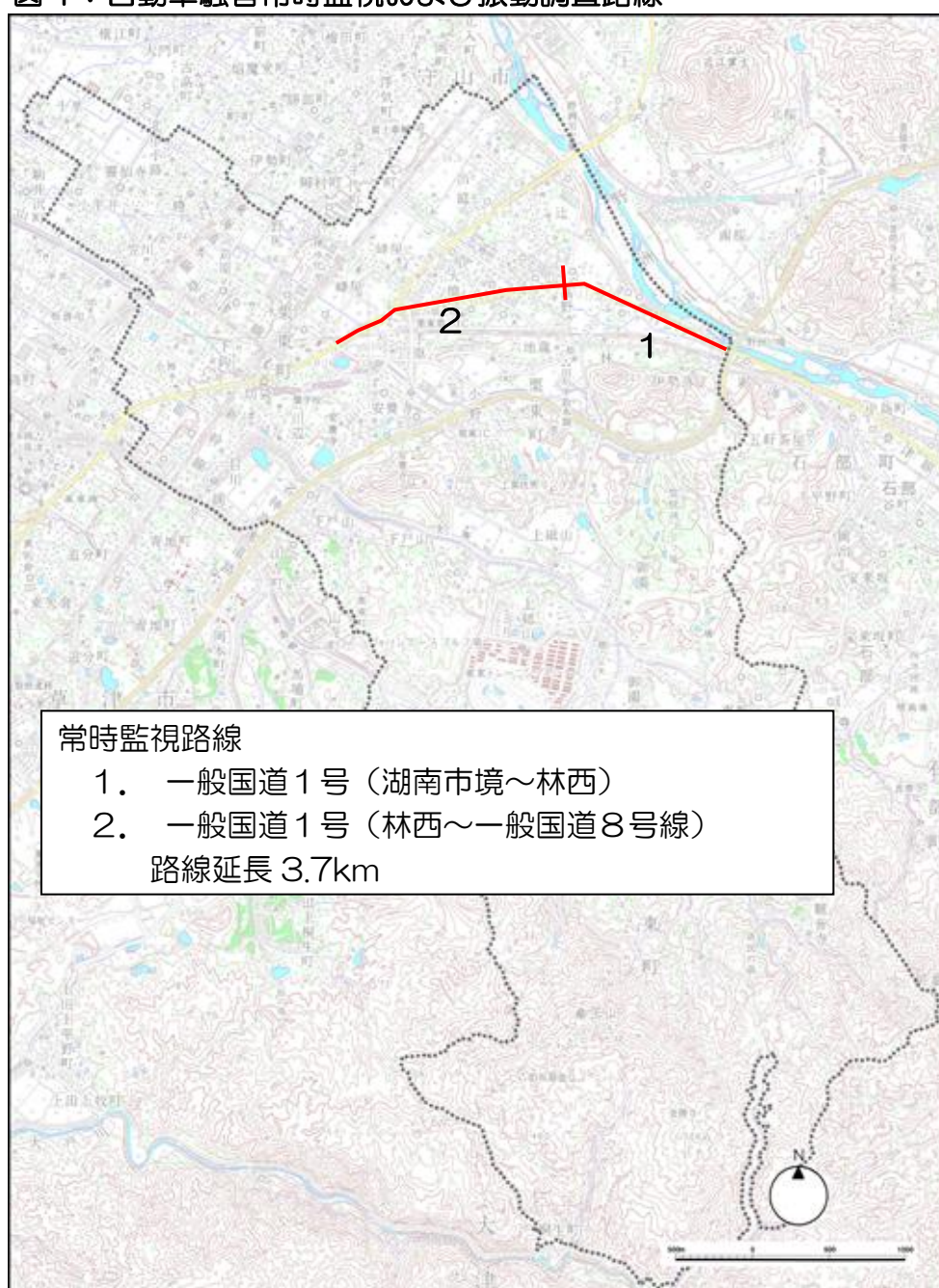
① 調査目的および実施

市内の主要幹線道路を対象とし、自動車騒音および道路交通振動の常時監視を実施しました。本調査は、評価対象路線※における騒音に係る環境基準の達成状況を把握し、総合的な沿道の騒音、振動対策のための施策への反映を図る基礎資料とすることを目的としています。

令和7年度については、図4のとおり1路線・2地点について、調査を実施しました。

※評価対象路線：2車線以上の車線を有する道路、市道にあっては4車線以上の車線を有する区間

図4：自動車騒音常時監視および振動調査路線



② 調査結果

騒音調査について、道路近傍地点における昼間および夜間の騒音レベルは4地点中3地点で環境基準値を上回り、残り1地点は基準値を下回った。前回の同地点での測定と比較すると、若干(0~3dB)高い結果となっている。振動調査については、全地点で環境基準を下回った。

表7 騒音測定結果（道路に面する地域）

路線名		測定年月日※1	基準時間帯		環境基準値	
			昼間	夜間	昼間	夜間
一般国道1号	湖南省境～林西	R8.2.12～13	72dB	70dB	70dB	65dB
	林西～一般国道8号	R8.2.12～13	69dB	68dB		

※ 昼間：6時～22時、夜間：22時～翌6時

※ 騒音に係る環境基準（道路に面する地域：幹線交通を担う道路に近接する空間）

※ 自動車騒音の状況の常時監視は、自動車騒音の状況及び対策の効果等を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、道路を走行する自動車の運行に伴い発生する騒音に対して地域が曝される年間を通じて平均的な状況について、全国を通じて継続的に把握することを目的としています。本市については、実施計画を作成し、各調査地点を5年に1回のローテーションで調査を実施しています。また、調査結果を環境省に報告しています。

表8 道路近傍地点における振動レベル

路線名		測定年月日※1	基準時間帯		備考
			昼間	夜間	
一般国道1号	湖南省境～林西	R8.2.12～13	44dB	43dB	およそ55dBとされている、人が振動を感じる最小の値（振動感覚閾値）以下
	林西～一般国道8号	R8.2.12～13	38dB	35dB	

※ 昼間：6時～22時、夜間：22時～翌6時

調査箇所状況

一般国道1号（湖南省境～林西）



一般国道1号（林西～一般国道8号）



(6) 公害苦情状況

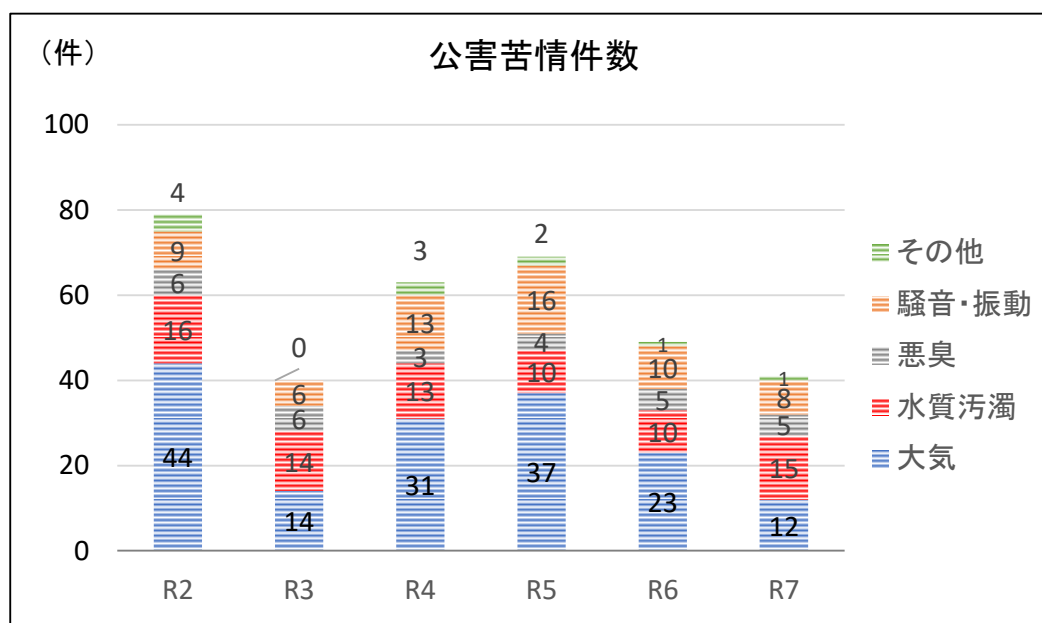
市民から本市へ寄せられる公害苦情は、大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、悪臭等があります。苦情の対応は、市民の生活に密着した問題であり、その適切な処理は、地域の良好な生活環境の保全や公害問題の未然防止のためにも重要です。

近年の苦情の内容は多種多様で、隣近所の苦情相談など、法律や条例では対処できないものが増えています。

表 9 令和7年度公害苦情対応件数

項 目	令和7年度 件 数	内 容	参 考				
			R2	R3	R4	R5	R6
大気汚染	12	ごみの焼却、煙やにおい等	44	14	31	37	23
水質汚濁	15	油流出、魚へい死等	16	14	13	10	10
騒音・振動	8	工事の騒音等	9	6	13	16	10
悪 臭	5	食品工場からのにおい等	6	6	3	4	5
その他	1	油の漏洩について	4	0	3	2	1
計	41		79	40	63	69	49

表 10 公害苦情対応件数推移



令和7年度の公害等に関する苦情の通報件数は 41 件で、令和6年度より8件減少しました。

項目別では、大気汚染についてはほとんどが「野焼き」に関する苦情であり、家庭ごみの不適正な焼却のほか、一部例外的に認められている農業に関する焼却についての苦情も多く寄せられています。

水質については、河川や水路等、公共水域への油流出事故が大半を占めており、事業所内での事故、車両の事故によるオイルの流出等が主な原因です。

騒音・振動については、建物の解体工事や建設工事による騒音苦情が多く、車・バイクの走行音、カラオケ店が起因となる騒音苦情が一部あります。

※公害苦情の詳細は、資料編P.30に掲載しています。

○対応事例

① 大気汚染：農業者刈草の焼却



木材の焼却



② 水質汚濁：油流出事故



魚のへい死



藻の変色



(7) 地球温暖化防止の取り組み推進（令和7年度）

①太陽光発電システム設置補助事業実施

温室効果ガスの排出抑制、再生可能エネルギーの積極的な活用を推進することを目的とし、太陽光発電システムや蓄電池を個人の既存住宅に設置する方を対象に補助金の交付を実施しました。

滋賀県（淡海環境保全財団）が実施する淡海環境保全財団スマート・ライフスタイル普及促進事業補助制度のうち、基本対策推進事業に該当する個人用の既存住宅に太陽光発電システムおよび家庭用蓄電池を設置し、令和7年度の財団補助金の交付決定を受けた事業を対象に、上乘せ補助を行いました。

【補助対象設備および補助額】

住宅用太陽光発電システム：1kWあたり1万5千円、上限4万円

家庭用蓄電池：1件あたり5万円

②エネ家電購入補助事業実施

省エネ家電によりエネルギーを合理的に使用し、地球温暖化対策の推進を図るとともに、エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けた生活者の負担軽減を目的として、省エネ家電製品を購入する方を対象に補助金の交付を実施しました。

【補助対象設備および補助額】

対象設備：エアコン、冷蔵庫、冷凍庫（最新の省エネ基準達成率100%以上のもの）

補助額：本体購入価格の2分の1の額、上限を3万円

③広報等による啓発

広報やホームページ等により、栗東市環境基本計画や地球温暖化防止等の環境関連の情報を提供することで、環境意識の向上を図っています。

広報りっとうへ掲載

・6月号…

油の流出に注意してください

毎年、市内で油類の流出事故があり、発生の原因は家庭からの灯油流出や交通事故などさまざまです。

油などの流出事故が発生すると、周辺の生活環境や生態系に影響を与えるだけでなく、農業などにも大きな影響を及ぼすこともあります。

また、環境汚染の拡大を防止するため、油の回収、水路の清掃などが必要となり、これらの作業にかかる費用は原因者の負担となります。

市民・事業者のみなさんには、油類を流出した場合や油類が流れている現場を発見した場合は、すぐに市または消防署へ連絡してください。

- 8月号…

- 今年の夏もみんなで節電！

- 夏は冷房の使用などにより電力需要が増える季節です。特に日中（9時から20時の間）は、家庭を含む全体の電力需要が大きくなります。

- 熱中症等に気をつけて健康に無理のない範囲で、できる限りの節電・省エネルギーに取り組みましょう。

- 節電と省エネへの一工夫 対策例紹介（エアコン冷房編、冷蔵庫編、テレビ編）

- 9月号…

- 野焼きは禁止されています

- 廃棄物の野外焼却、いわゆる野焼きについては廃棄物の処理及び清掃に関する法律において原則禁止されています。

- また、一定の構造基準を満たしていない焼却炉についても使用が禁止されています。

- 野焼きは有害ガスや悪臭の発生による健康被害を引き起こすだけでなく、火災の原因となる危険性があるので絶対に行わないでください。

- 焼畑等の農業を営むためにやむを得ない焼却など、法律で一部例外として認められている事例もありますが、周辺の生活環境を阻害する場合や危険な場合は行政指導の対象となり、焼却を直ちに中止していただくこともあります。

- 刈り取った草や庭木を剪定した枝を含め、家庭から出るごみは正しく分別し、決められた日にごみ集積場へ出すか、事前に環境政策課で自己搬入申請手続きをしたうえで、環境センターへ直接搬入してください。

- 10月号…

- 10月1日は「浄化槽の日」

- 浄化槽が正常に機能しないと、川の汚染や悪臭の原因になります。良好な環境を維持するため、浄化槽を使用している人は、次の3つの義務を守り、適正な管理に努めましょう。

- 《保守点検》

- 浄化槽の正常な機能を維持するために、定期的な点検や調整および必要な修理

- 《清掃》

- 年1回以上の浄化槽内に生じた汚泥の引き抜き、洗浄、清掃

- 《法定検査》

- 年1回の保守点検とは別の浄化槽の外観、水質などに関する検査

- 1月号…

- 地球温暖化の防止にもつながる「冬の省エネ・節電対策」

- 冬季は暖房の使用などにより、電気・石油・ガスなどエネルギーの消費が増大します。一人ひとりが毎日の暮らしの中でエネルギーを効率的に使い、ムダを省きましょう。

- 冬の省エネ・節電対策例紹介（暖房について）

④グリーン購入

グリーン購入とは、購入の必要性を十分に考慮し、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入することです。

市では、物品を調達する際、グリーン購入に努めています。

グリーン購入の取り組み啓発として、県内の市町で「買うならエコ！」リレーを実施し、本市においては令和7年11月17日（月）から11月20日（木）まで栗東市役所庁舎 1 階にてパネル展示を行いました。



▲パネル展示の様子

⑤環境学習

身近なふるさとの川で水質調査や水中の生物を観察して、水環境について親子で楽しく学ぶ機会として、滋賀大学「環境学習支援士」会と共催する、「ワクワクかんきょう塾」～夏休み川の学校 in 細川探検～について、計画をしておりましたが本年度は実施することができませんでした。

(8) 令和7年度 不法投棄パトロール状況

本市では、廃棄物の不法投棄の防止対策の一環として、市長が委嘱する非常勤特別職の公務員となる不法投棄監視員を設置し、現在8名がエリアを分担してそれぞれ月2回以上のパトロールを実施しています。

一般廃棄物（家庭ごみ）の不法投棄



産業廃棄物と思われる不法投棄



表 11 不法投棄月別回収件数（令和7年度）

月	金勝	治田	大宝	葉山	件数	量(kg)
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	2	0	1	3	35
6月	0	0	0	1	1	20
7月	1	1	1	1	4	100
8月	0	0	0	1	1	10
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	1	1	0	2	20
11月	0	0	0	0	0	0
12月	1	0	1	1	3	80
1月	0	1	0	1	2	45
2月	0	0	1	0	1	10
3月	0	0	0	0	0	0
合計	2	5	4	6	17	320

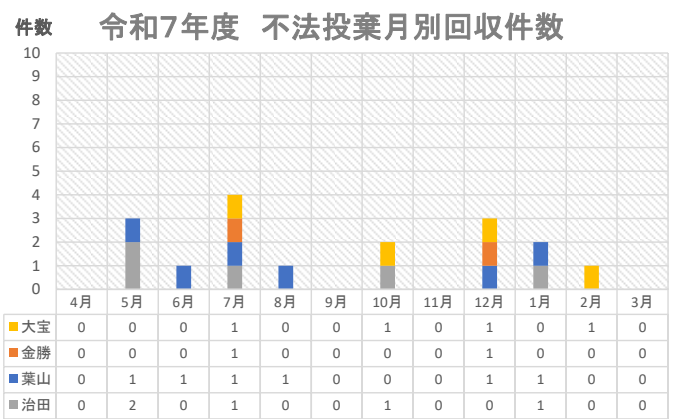
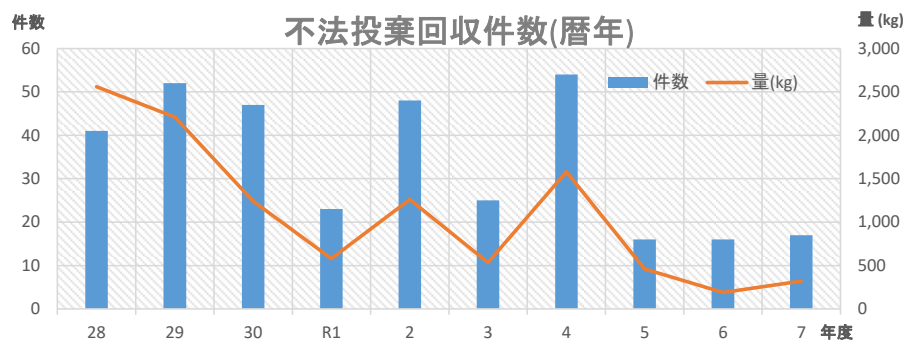


表 12 不法投棄年度別回収件数（過去10カ年）

年度	件数	量(kg)
28	41	2,558
29	52	2,210
30	47	1,240
R1	23	580
2	48	1,262
3	25	535
4	54	1,580
5	16	460
6	16	190
7	17	320



資料編

P.21 ~ P.30

令和7年度 河川水質調査結果

環境基準超過

地点名（地点統一番号）		栗東市御園（ 1 ）			
[類 型]		金勝川上流（御園）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		9:16	9:06	9:20	9:05
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	21.0	30.0	11.0	8.0
	水温（℃）	19.6	27.4	11.7	9.5
	流量（m ³ /min）	3.0	2.1	20	34
	平均流速（m/s）	0.60	0.89	0.93	0.84
	有効水域（m）	2.5	1.3	4.8	3.0
	平均水深（m）	0.03	0.03	0.07	0.22
	透視度（cm）	>50	24	>100	52
	pH 水素イオン濃度（-）	7.3	8.0	7.7	7.6
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.4	7.8	11	11
環境項目	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.3	0.9	1.3	<0.5
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.3	3.8	2.4	2.7
	SS 浮遊物質（mg/L）	4.6	24	1.6	16
	大腸菌数（CFU/100mL）	85	74	56	100
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.03	0.02	0.04	0.08
その他	T-N 総窒素（mg/L）	0.87	0.59	0.66	0.41
	T-P 総リン（mg/L）	0.074	0.058	0.035	0.040
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市下戸山（ 2 ）			
[類 型]		金勝川下流（下戸山）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		9:39	9:28	9:50	9:25
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	22.0	30.0	11.0	9.3
	水温（℃）	22.3	29.9	11.8	9.5
	流量（m ³ /min）	0.91	0.21	6.8	4.0
	平均流速（m/s）	0.25	0.24	0.66	0.26
	有効水域（m）	3.0	1.5	3.2	13
	平均水深（m）	0.02	0.01	0.05	0.02
	透視度（cm）	>50	>100	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	7.4	7.4	7.6	7.4
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.0	5.4	11	10
環境項目	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	2.6	0.8	1.6	<0.5
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	5.7	2.4	2.6	2.4
	SS 浮遊物質（mg/L）	5.5	2.0	1.4	2.7
	大腸菌数（CFU/100mL）	16	6	36	28
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	0.01	0.14	0.09
その他	T-N 総窒素（mg/L）	1.0	0.30	0.60	0.42
	T-P 総リン（mg/L）	0.085	0.093	0.041	0.010
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市岡（ 3 ）			
[類 型]		伊佐々川上流（岡）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		9:56	9:45	10:07	9:40
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	晴れ
	気温（℃）	22.0	30.0	11.0	9.7
	水温（℃）	23.4	30.2	12.2	9.1
	流量（m ³ /min）	1.2	0.68	0.44	1.6
	平均流速（m/s）	0.24	0.28	0.22	0.15
	有効水域（m）	2.1	2.0	2.0	2.1
	平均水深（m）	0.04	0.02	0.02	0.08
	透視度（cm）	32	57	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	7.3	7.6	8.0	7.8
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.4	8.3	12	13
環境項目	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	2.7	2.0	2.6	<0.5
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	7.4	4.9	5.4	12.0
	SS 浮遊物質（mg/L）	9.8	5.8	2.3	<0.5
	大腸菌数（CFU/100mL）	29	37	360	14
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.02	0.10	0.08
その他	T-N 総窒素（mg/L）	1.1	0.89	4.6	0.91
	T-P 総リン（mg/L）	0.17	0.17	0.31	0.080
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.003			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市小柿（ 4 ）			
[類 型]		伊佐々川下流（小柿）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		10:12	10:00	10:20	10:00
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	22.0	32.0	11.0	9.7
	水温（℃）	22.2	30.9	12.4	10.0
	流量（m ³ /min）	20	17	15	11
	平均流速（m/s）	0.24	0.22	0.21	0.18
	有効水域（m）	4.0	4.0	4.0	4.0
	平均水深（m）	0.36	0.33	0.30	0.26
	透視度（cm）	36	>100	>100	>100
	pH	8.0	8.8	8.0	8.4
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.7	9.1	11	12
	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.6	1.6	1.4	<0.5
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	7.2	3.8	3.0	2.3
	SS 浮遊物質（mg/L）	8.4	1.4	2.1	<0.5
	大腸菌数（CFU/100mL）	18	560	590	350
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.06	0.01	0.06	0.05
	T-N 総窒素（mg/L）	1.4	0.42	0.76	0.32
	T-P 総リン（mg/L）	0.18	0.090	0.034	0.010
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
健康項目	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.002			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市中沢（ 5 ）			
[類 型]		岩屋川（中沢）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		10:28	10:25	10:33	10:00
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	23.0	32.0	11.0	9.7
	水温（℃）	21.0	31.5	12.2	9.9
	流量（m ³ /min）	1.9	0.24	4.2	1.0
	平均流速（m/s）	0.40	0.14	0.41	0.31
	有効水域（m）	2.7	2.8	2.7	2.8
	平均水深（m）	0.03	0.01	0.06	0.02
	透視度（cm）	40	>100	>100	>100
	pH	7.7	8.7	7.9	8.0
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.0	8.1	11	11
	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	2.2	1.4	1.4	<0.5
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	7.9	4.3	3.1	2.7
	SS 浮遊物質（mg/L）	8.8	3.6	2.4	<0.5
	大腸菌数（CFU/100mL）	39	430	86	11
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.09	0.02	0.05	0.04
	T-N 総窒素（mg/L）	1.4	0.42	0.65	0.36
	T-P 総リン（mg/L）	0.19	0.059	0.029	<0.005
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
健康項目	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.002			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市中沢（ 6 ）			
[類 型]		里川（中沢）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25		
採取時刻		10:40	10:35		
一般項目	天候	晴れ	晴れ		
	気温（℃）	24.0	32.0		
	水温（℃）	23.3	31.1		
	流量（m ³ /min）	6.0	0.22		
	平均流速（m/s）	0.30	0.37		
	有効水域（m）	2.2	2.0		
	平均水深（m）	0.15	0.01		
	透視度（cm）	>50	23		
	pH	8.5	8.5		
	DO 溶存酸素量（mg/L）	11	7.8		
	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	3.8	5.9		
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	8.4	12		
	SS 浮遊物質（mg/L）	5.3	18.0		
	大腸菌数（CFU/100mL）	14	88		
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.09	0.08		
	T-N 総窒素（mg/L）	1.0	1.8		
	T-P 総リン（mg/L）	0.12	0.10		
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
健康項目	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.002			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市霊仙寺（ 7 ）			
[類 型]		洲ヶ上川（霊仙寺）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		11:04	11:03	11:05	10:40
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	24.0	33.0	11.0	10.1
	水温（℃）	24.2	30.1	12.5	10.6
	流量（m ³ /min）	5.7	11	2.7	2.8
	平均流速（m/s）	0.25	0.27	0.21	0.20
	有効水域（m）	4.0	4.2	4.0	4.2
	平均水深（m）	0.10	0.16	0.05	0.06
	透視度（cm）	<50	>100	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	7.6	8.3	8.1	9.2
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.2	9.0	12	14
	BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	2.0	1.4	1.9	0.6
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.7	3.4	3.8	3.9
	SS 浮遊物質（mg/L）	5.9	3.4	5.2	1.3
	大腸菌数（CFU/100mL）	59	110	18	12
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.09	0.02	0.03	0.06
	T-N 総窒素（mg/L）	1.1	0.38	0.57	0.61
	T-P 総リン（mg/L）	0.088	0.040	0.039	0.010
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市十里（ 8 ）			
[類 型]		十里川上流（十里）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		11:50	11:47	11:45	11:20
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	25.0	33.0	11.0	9.8
	水温（℃）	24.2	31.6	12.8	10.8
	流量（m ³ /min）	7.2	8.9	3.0	1.2
	平均流速（m/s）	0.41	0.59	0.42	0.40
	有効水域（m）	1.7	1.8	1.5	1.7
	平均水深（m）	0.17	0.14	0.08	0.03
	透視度（cm）	48	72	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	8.2	8.7	8.1	8.5
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.4	8.6	11	12
	BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	2.4	1.3	1.3	0.9
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.7	3.4	2.4	3.2
	SS 浮遊物質（mg/L）	5.6	12	1.0	1.2
	大腸菌数（CFU/100mL）	94	21	23	7
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.01	0.11	0.06
	T-N 総窒素（mg/L）	0.97	1.1	0.84	0.72
	T-P 総リン（mg/L）	0.078	0.061	0.033	0.020
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
健康項目	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市十里（ 9 ）			
[類 型]		十里川下流（十里）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		11:36	11:36	11:35	11:10
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	25.0	33.0	11.0	9.4
	水温（℃）	23.8	32.8	12.6	10.0
	流量（m ³ /min）	29	39	12	12
	平均流速（m/s）	0.18	0.23	0.16	0.15
	有効水域（m）	2.5	2.5	2.5	2.5
	平均水深（m）	1.1	1.1	0.50	0.60
	透視度（cm）	36	84	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	7.9	8.8	8.0	7.9
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.1	8.3	11	11
	BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.7	1.3	1.3	1.1
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	5.1	2.8	2.4	4.0
	SS 浮遊物質（mg/L）	4.0	4.6	1.0	8.6
	大腸菌数（CFU/100mL）	28	180	57	33
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.07	0.01	0.07	0.11
	T-N 総窒素（mg/L）	1.0	0.31	0.81	0.86
	T-P 総リン（mg/L）	0.11	0.059	0.028	0.030
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
健康項目	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市霊仙寺（ 1 0 ）			
[類 型]		中の井川下流（霊仙寺）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		11:22	11:20	11:22	10:55
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	25.0	33.0	11.0	9.5
	水温（℃）	22.6	32.1	12.2	10.4
	流量（m ³ /min）	17	23	13	17
	平均流速（m/s）	0.16	0.47	0.46	0.40
	有効水域（m）	4.7	5.8	5.5	5.4
	平均水深（m）	0.37	0.14	0.09	0.13
	透視度（cm）	39	88	>100	60
	pH 水素イオン濃度（-）	7.5	8.0	7.8	8.4
	DO 溶存酸素量（mg/L）	8.6	7.4	11	13
	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.9	1.2	1.3	1.2
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.8	2.8	2.7	3.8
	SS 浮遊物質（mg/L）	10	3.2	3.0	0.5
	大腸菌数（CFU/100mL）	32	97	62	88
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	0.01	0.08	0.08
	T-N 総窒素（mg/L）	1.2	0.44	0.66	0.60
	T-P 総リン（mg/L）	0.092	0.052	0.034	0.030
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市総（ 1 1 ）			
[類 型]		総川（総）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		13:05	13:02	13:00	11:35
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	晴れ
	気温（℃）	26.0	33.0	12.0	9.5
	水温（℃）	24.8	31.1	12.9	10.0
	流量（m ³ /min）	27	40	19	8.0
	平均流速（m/s）	0.34	0.55	0.29	0.17
	有効水域（m）	5.5	5.0	5.4	5.0
	平均水深（m）	0.24	0.25	0.20	0.15
	透視度（cm）	29	62	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	8.3	8.9	8.5	8.5
	DO 溶存酸素量（mg/L）	9.0	8.5	11	12
	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.8	1.1	1.3	1.2
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	5.2	3.8	3.2	3.3
	SS 浮遊物質（mg/L）	6.9	13	4.4	<0.5
	大腸菌数（CFU/100mL）	16	46	450	64
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.03	0.01	0.06	0.07
	T-N 総窒素（mg/L）	1.2	0.39	0.72	0.64
	T-P 総リン（mg/L）	0.13	0.089	0.041	0.010
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
健康項目	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市蜂屋（ 1 2 ）			
[類 型]		中の井川中流（蜂屋）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		13:32	13:22	13:23	11:50
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	26.0	33.0	12.0	9.5
	水温（℃）	26.1	32.2	13.4	10.3
	流量（m ³ /min）	24	15	33	22
	平均流速（m/s）	0.32	0.29	0.36	0.36
	有効水域（m）	3.7	2.4	0.4	3.3
	平均水深（m）	0.34	0.35	4.40	0.31
	透視度（cm）	42	>100	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	8.3	9.0	8.2	8.5
	DO 溶存酸素量（mg/L）	8.8	8.0	11	11
	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.7	1.3	2.2	1.3
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.7	3.4	3.5	3.3
	SS 浮遊物質（mg/L）	9.1	4.2	3.5	1.4
	大腸菌数（CFU/100mL）	85	100	150	54
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.07	0.01	0.15	0.10
	T-N 総窒素（mg/L）	1.1	0.45	0.86	0.62
	T-P 総リン（mg/L）	0.10	0.070	0.051	0.020
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
健康項目	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市出庭（ 1 3 ）			
[類 型]		今井川（出庭）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		13:46	13:35	11:35	13:04
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	25.0	34.0	12.0	9.0
	水温（℃）	26.0	31.6	13.4	11.4
	流量（m ³ /min）	5.9	11	6.3	1.8
	河川平均流速（m/s）	0.39	0.51	0.43	0.14
	有効水域（m）	1.8	1.9	1.9	1.8
	平均水深（m）	0.14	0.20	0.13	0.11
	透視度（cm）	40	>100	>100	>100
	生活pH 水素イオン濃度（-）	9.2	9.1	9.2	9.4
	生活DO 溶存酸素量（mg/L）	10	8.7	12	13
	環境BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	2.3	1.0	1.2	1.2
	環境COD化学的酸素要求量（mg/L）	5.5	3.3	2.7	3.5
	項目SS 浮遊物質（mg/L）	8.4	3.8	1.0	0.7
	項目大腸菌数（CFU/100mL）	5	13	30	34
	その他陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	<0.01	0.08	0.09
	その他T-N 総窒素（mg/L）	0.94	0.38	0.74	0.65
	その他T-P 総リン（mg/L）	0.11	0.084	0.032	0.020
	健康項目Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	健康項目CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	健康項目Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	健康項目As 砒素（mg/L）	0.001			
	健康項目T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	健康項目Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市出庭（ 1 4 ）			
[類 型]		野洲川（出庭）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		14:18	14:05	14:13	13:30
一般項目	天候	曇り	晴れ	曇り	曇り
	気温（℃）	26.0	34.0	12.0	9.6
	水温（℃）	26.0	32.4	13.2	11.1
	流量（m ³ /min）	280	72	140	210
	河川平均流速（m/s）	0.35	0.29	0.34	0.35
	有効水域（m）	41.8	34.0	27.5	41.0
	平均水深（m）	0.31	0.12	0.25	0.24
	透視度（cm）	>50	>100	>100	>100
	生活pH 水素イオン濃度（-）	9.6	8.9	8.8	8.9
	生活DO 溶存酸素量（mg/L）	11	9.3	12	12
	環境BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	2.5	1.2	1.2	1.0
	環境COD化学的酸素要求量（mg/L）	3.3	3.0	2.4	2.8
	項目SS 浮遊物質（mg/L）	1.4	2.0	2.0	0.8
	項目大腸菌数（CFU/100mL）	2	26	57	2
	その他陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.06	0.01	0.07	0.08
	その他T-N 総窒素（mg/L）	0.65	0.42	0.53	0.64
	その他T-P 総リン（mg/L）	0.046	0.052	0.029	0.030
	健康項目Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	健康項目CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	健康項目Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	健康項目As 砒素（mg/L）	<0.001			
	健康項目T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	健康項目Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		石部町石部（ 1 5 ）			
[類 型]		中の井川上流（湖南市）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		14:54	14:35	14:45	14:10
一般項目	天候	晴れ	晴れ	曇り	曇り
	気温（℃）	26.0	33.0	12.0	8.0
	水温（℃）	23.1	31.2	12.6	10.5
	流量（m ³ /min）	18	15	90	77
	河川平均流速（m/s）	0.67	0.68	0.29	0.24
	有効水域（m）	3.2	2.8	3.5	3.5
	平均水深（m）	0.1	0.1	1.5	1.5
	透視度（cm）	24	76	>100	>100
	生活pH 水素イオン濃度（-）	7.5	8.2	8.1	7.8
	生活DO 溶存酸素量（mg/L）	8.5	8.9	11	11
	環境BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	2.0	1.8	1.2	0.8
	環境COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.6	3.5	2.3	3.0
	項目SS 浮遊物質（mg/L）	16	4.2	1.6	3.6
	項目大腸菌数（CFU/100mL）	38	20	38	18
	その他陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.02	<0.01	0.06	0.04
	その他T-N 総窒素（mg/L）	1.2	0.53	0.86	0.69
	その他T-P 総リン（mg/L）	0.087	0.070	0.026	0.020
	健康項目Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	健康項目CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	健康項目Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	健康項目As 砒素（mg/L）	0.001			
	健康項目T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	健康項目Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市六地藏（ 1 6 ）			
[類 型]		葉山川上流（六地藏）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		8:58	9:55	9:00	8:40
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	20.0	30.0	11.0	9.4
	水温（℃）	19.5	27.2	12.0	9.7
	流量（m ³ /min）	0.17	0.83	0.48	0.72
	平均流速（m/s）	0.11	0.37	0.18	0.50
	有効水域（m）	5.0	3.8	4.5	2.4
	平均水深（m）	0.01	0.01	0.01	0.01
	透視度（cm）	>50	>100	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	7.2	7.5	7.5	7.3
	DO 溶存酸素量（mg/L）	7.3	6.1	9.5	9.5
環境項目	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	2.1	1.6	1.1	1.3
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.6	8.2	3.7	3.4
	SS 浮遊物質（mg/L）	5.2	1.0	1.5	2.8
	大腸菌数（CFU/100mL）	38	1000	18	58
その他	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.08	0.06	0.06	0.24
	T-N 総窒素（mg/L）	0.86	1.1	0.73	0.48
	T-P 総リン（mg/L）	0.033	0.15	0.026	0.010
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
備考	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			

地点名（地点統一番号）		栗東市安養寺（ 1 7 ）			
[類 型]		葉山川中流（安養寺）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		15:15	15:02	15:15	14:30
一般項目	天候	晴れ	晴れ	曇り	曇り
	気温（℃）	26.0	31.0	12.0	9.4
	水温（℃）	22.8	32.0	12.6	10.3
	流量（m ³ /min）	29	19	23	31
	平均流速（m/s）	0.12	0.10	0.13	0.14
	有効水域（m）	7.5	7.3	5.5	7.5
	平均水深（m）	0.52	0.45	0.54	0.49
	透視度（cm）	>50	70	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	7.3	7.5	7.6	7.7
	DO 溶存酸素量（mg/L）	7.7	8.2	10	12
環境項目	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.9	1.3	1.9	1.4
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	5.6	5.4	4.6	4.7
	SS 浮遊物質（mg/L）	5.6	4.8	2.4	6.1
	大腸菌数（CFU/100mL）	44	130	78	12
その他	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.06	0.03	0.17	0.07
	T-N 総窒素（mg/L）	0.82	0.66	0.85	0.60
	T-P 総リン（mg/L）	0.067	0.054	0.039	0.030
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
備考	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			

地点名（地点統一番号）		栗東市中沢（ 1 8 ）			
[類 型]		葉山川下流（中沢）			
年 月 日		R7. 5. 23	R7. 8. 25	R7. 11. 25	R8. 2. 16
採取時刻		10:52	10:50	10:51	10:25
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	24.0	32.0	11.0	10.1
	水温（℃）	22.9	28.6	12.6	10.1
	流量（m ³ /min）	3.8	1.1	4.4	1.6
	平均流速（m/s）	0.51	0.42	0.49	0.43
	有効水域（m）	2.5	2.2	2.5	2.4
	平均水深（m）	0.05	0.02	0.06	0.03
	透視度（cm）	>50	>100	>100	>100
	pH 水素イオン濃度（-）	7.0	7.2	7.3	7.4
	DO 溶存酸素量（mg/L）	8.7	9.0	9.9	11
環境項目	BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.5	0.9	1.8	1.1
	COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.3	2.9	3.6	3.5
	SS 浮遊物質（mg/L）	5.0	3.8	1.9	1.0
	大腸菌数（CFU/100mL）	21	11	16	25
その他	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.08	0.15	0.09
	T-N 総窒素（mg/L）	0.46	0.68	0.54	0.34
	T-P 総リン（mg/L）	0.037	0.045	0.033	0.010
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
備考	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			

地点名（地点統一番号）		栗東市出席（ 1 9 ）			
[類 型]		吉身川(出席)			
年 月 日		R7.5.23	R7.8.25	R7.11.25	R8.2.16
採取時刻		13:54	13:45	13:45	13:15
一般項目	天候	晴れ	晴れ	雨	曇り
	気温（℃）	26.0	33.0	12.0	9.0
	水温（℃）	25.6	32.4	14.2	11.4
	流量（m ³ /min）	3.1	2.2	2.3	1.4
	河 平均流速（m/s）	0.17	0.14	0.15	0.13
	有効水域（m）	1.9	1.9	1.9	1.8
	川 平均水深（m）	0.16	0.14	0.13	0.10
	透視度（cm）	11	>100	95	>100
	生 pH 水素イオン濃度（-）	8.6	9.3	7.8	9.2
	活 DO 溶存酸素量（mg/L）	9.4	8.4	10	13
	環 BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	2.1	1.3	21	3.5
	目 COD化学的酸素要求量（mg/L）	7.6	3.7	16	4.3
	項 SS 浮遊物質（mg/L）	72	2.2	4.6	1.8
	目 大腸菌数（CFU/100mL）	54	46	6	9
その他	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.02	0.03	0.09	1.0
	T-N 総窒素（mg/L）	1.7	0.62	0.48	0.30
	T-P 総リン（mg/L）	0.27	0.13	0.079	0.040
健康項目	Cd カドミウム（mg/L）	<0.0003			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.002			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr6+ 六価クロム（mg/L）	<0.005			
備考					

令和7年度 大気環境調査結果

①金勝小学校

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和7年 5月29日～ 30日(曇)	0.011	0.008	0.008
第2回 令和7年 7月 7日～ 8日(晴)	0.021	0.004	0.008
第3回 令和7年 9月16日～ 17日(晴)	0.022	0.004	0.014
第4回 令和7年11月17日～ 18日(晴)	0.019	0.004	0.009
第5回 令和8年 1月13日～ 14日(晴)	0.025	0.004	0.009
第6回 令和8年 3月 4日～ 5日(曇)	0.005	0.004	0.007
平均	0.017	0.005	0.009
環境基準値	0.10	0.1	0.04

②大宝小学校

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和7年 5月29日～ 30日(曇)	0.018	0.004	0.009
第2回 令和7年 7月 7日～ 8日(晴)	0.027	0.004	0.007
第3回 令和7年 9月16日～ 17日(晴)	0.022	0.004	0.014
第4回 令和7年11月17日～ 18日(晴)	0.018	0.004	0.006
第5回 令和8年 1月13日～ 14日(晴)	0.017	0.005	0.007
第6回 令和8年 3月 4日～ 5日(曇)	0.007	0.004	0.005
平均	0.018	0.004	0.008
環境基準値	0.10	0.1	0.04

③コミュニティセンター葉山

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和7年 5月29日～ 30日(曇)	0.016	0.004	0.009
第2回 令和7年 7月 7日～ 8日(晴)	0.018	0.005	0.008
第3回 令和7年 9月16日～ 17日(晴)	0.024	0.004	0.016
第4回 令和7年11月17日～ 18日(晴)	0.019	0.004	0.009
第5回 令和8年 1月13日～ 14日(晴)	0.015	0.004	0.011
第6回 令和8年 3月 4日～ 5日(曇)	0.007	0.004	0.008
平均	0.017	0.004	0.010
環境基準値	0.10	0.1	0.04

④栗東市役所

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和7年 5月29日～ 30日(曇)	0.016	0.004	0.012
第2回 令和7年 7月 7日～ 8日(晴)	0.026	0.004	0.008
第3回 令和7年 9月16日～ 17日(晴)	0.024	0.005	0.017
第4回 令和7年11月17日～ 18日(晴)	0.018	0.004	0.008
第5回 令和8年 1月13日～ 14日(晴)	0.017	0.004	0.010
第6回 令和8年 3月 4日～ 5日(曇)	0.006	0.005	0.007
平均	0.018	0.004	0.010
環境基準値	0.10	0.1	0.04

⑤湖南広域消防局中消防署

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和7年 5月29日～ 30日(曇)	0.016	0.004	0.014
第2回 令和7年 7月 7日～ 8日(晴)	0.026	0.004	0.009
第3回 令和7年 9月16日～ 17日(晴)	0.023	0.004	0.021
第4回 令和7年11月17日～ 18日(晴)	0.020	0.004	0.009
第5回 令和8年 1月13日～ 14日(晴)	0.018	0.004	0.011
第6回 令和8年 3月 4日～ 5日(曇)	0.009	0.004	0.009
平均	0.019	0.004	0.012
環境基準値	0.10	0.1	0.04

令和7年度 公害苦情対応状況

N	七典型	通報 発見日	発生箇所	事象や現象・苦情の内容	指導・処理の内容
1	大気	R7.4.1	大橋	野焼きをしている	今後同様の行為をしないよう指導。
2	水質汚濁	R7.5.2	高野	調整池から下水のような臭いがする	現地確認を実施。調整池排水により、底水の腐敗臭が混入したものであった。
3	騒音	R7.5.2	大橋	隣接工場の解体工事音、振動が大きい	施工業者に対し、周辺環境に配慮した施工を行うよう指導する
4	水質汚濁	R7.4.30	上鉤	洗車場排水口から出る洗剤により、藻が脱色している	油水分離槽の業者に確認するように助言
5	水質汚濁	R7.5.29	荒張	馬糞の付着したウッドチップが流れてくる	板の下に流れないように対策(土嚢)を講じ、流れた場合は速やかに掃除をするように助言
6	騒音	R7.6.9	安養寺	解体工事の音が大きく、隣接幼稚園に支障が出ているのではないか	施工業者に対し、周辺環境に配慮した施工を行うよう指導する
7	水質汚濁	R7.5.29	伊勢落	自動車が側溝に脱輪し、油が河川に流出した	他課と合同で油の回収作業を実施
8	悪臭	R7.6.9	下鉤	日清食品からの臭いを強く感じる	当該事業者に苦情が入ったことを伝え、担当窓口で対応されることとなる
9	水質汚濁	R7.6.8	大橋	電柱上変圧器から油が噴出し、隣接地、道路、河川に油流出	土壌、河川等への流出油の回収を原因者に指導
10	その他	R7.6.23	下鉤	交通事故発生。油漏洩の可能性がある。	自動車の単独事故を確認。油類の漏洩なし。
11	水質汚濁	R7.7.22	出庭	自動車整備工場の火災現場から油が河川に流入した	当課、守山市、滋賀県共同にて河川の油回収を実施
12	騒音	R7.8.8	上砥山	車のアイドリングやふかし音がうるさい。	アイドリングや不用意にふかすことはしないよう行為者に指導。
13	騒音	R7.8.26	上砥山	駐車場のアイドリングや走行音がうるさい。	アイドリングや走行音に注意するように事業者に指導。
14	水質汚濁	R7.8.27	御園	水路が黒くなっている。	堆肥汚水の流出。水路に流出させないよう事業者に指導。
15	大気	R7.8.21	小野	隣接畑で草を燃やしている。	畑の耕作残さの焼却。行為者に消火を指導。
16	水質汚濁	R7.8.31	高野～大橋	中ノ井川に黒い油が流れている。	油吸着材で油回収実施。発生源については不明。
17	水質汚濁	R7.9.7	蜂屋	水路に魚が大量に死んでいる。	現場確認実施。確認時は水質異常なし。一過性の酸素不足等が発生したものと推測。
18	騒音	R7.9.5	川辺	カラオケの音が大きい。	著しい環境影響が確認できないため、経過観察とした。
19	水質汚濁	R7.9.10	十里	調整池に流入する水路に油が流れている。	油の不法投棄によるものと推測。油回収を実施。
20	大気	R7.9.22	六地藏	中学校近くで野焼きをしている。	農業者による刈草焼却。苦情があるため焼却してもらう。
21	大気	R7.9.25	上砥山	住宅近くで野焼きをしている。	行為者に以後行わないよう指導。
22	大気	R7.10.3	辻	住宅敷地内で野焼きをしている	行為者に以後行わないよう指導。
23	悪臭	R7.10.3	川辺	灰塚池から悪臭がする	池管理者、農林課に対応を引き継ぐ。
24	大気	R7.10.8	上砥山	農業者が野焼きを行っている。	行為者に周辺環境への配慮を依頼。
25	大気	R7.10.14	小野	農業者が野焼きを行っている。	行為者に周辺環境への配慮を依頼。
26	水質汚濁	R7.10.23	安養寺	敷地内の雨水側溝に油が流れている。	消防隊員により油吸着材で油回収実施。行為者に注意。
27	水質汚濁	R7.10.8	下鉤	中ノ井川に油が流れている。(油分の不法投棄と推測)	道路側溝、水路の油回収を実施。
28	騒音	R7.11.6	下戸山	新規開通した山手幹線のバイク走行音	バイク暴走行為、違法改造車等により状況が悪化した場合、警察への相談を推奨する
29	悪臭	R7.10.20	川辺	川の側溝から工場排水のような匂いが不定期にする。	灰塚池の悪臭が原因となっている。現在、対応をしているところであることを説明した。
30	大気	R7.11.26	上砥山	事業者の焼却による煙が多く出ている。	焼却施設での焼却をしており問題はないが、焼却量の調整で対応する。
31	水質汚濁	R7.11.28	小柿	伊佐々川に油が流れている。	一過性の油流入。上流を捜索するが発生源特定できず。
32	悪臭	R7.12.12	県内広域	広域的に異臭がする	滋賀県南部地域等の広域に係る異臭発生。原因不明
33	騒音	R7.12.3	上砥山	車を整備する作業音がうるさい。	車の整備が生活環境に影響を与えるとは判断できないため、記録のみ。
34	悪臭	R8.1.14	林	シンナー臭がする	発生源の可能性がある事業所に対し点検を行うよう依頼。
35	水質汚濁	R8.1.27	岡	水路底面が白くなっている	自然由来である、バイオフィルムと推測
36	大気	R8.2.2	上鉤	住宅敷地内で野焼きをしている	野外焼却行為は法律で禁止されていることを説明し、以後行わないよう指導。
37	騒音	R8.2.5	御園	隣接するカラオケ店の音に困っている	マイク音量を絞る等、通報者宅への配慮を依頼。
38	水質汚濁	R8.2.18	高野	軽油が漏洩し水路に流入している。	消防隊員と一緒に油吸着材で油回収実施。
39	大気	R8.2.18	荒張	農業者が野焼きを行っている。	行為者に周辺環境への配慮を依頼。
40	大気	R8.2.22	川辺	隣接畑で草木を燃やしている。	行為者の子に以後行わないよう指導。
41	大気	R8.3.18	下戸山	農業者とみられる者が野焼きを行っている	行為者に周辺環境への配慮を依頼。

大気	12
水質汚濁	15
悪臭	5
騒音	8
振動	0
その他	1
合計	41